平成25年3月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月31日

上 場 会 社 名　　モリ工業株式会社　　上場取引所　東・大
コ ー ド 番 号　　5464　URL http://www.mory.co.jp/
代　　表　　者　(役職名)代表取締役社長　　(氏名)森　　宏明
問合せ先責任者　(役職名)専務取締役　　(氏名)濵﨑　貞信　　TEL 06-4708-1271

四半期報告書提出予定日　　平成24年11月９日
配当支払開始予定日　　平成24年12月３日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

(百万円未満切捨て)

１．平成25年3月期第２四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第２四半期	18,160	△9.0	953	△38.6	972	△38.1	534	△47.0
24年3月期第２四半期	19,966	0.8	1,552	△21.9	1,572	△19.4	1,008	△5.0

（注）　包括利益　　25年3月期第２四半期　436百万円(△47.4%)　　24年3月期第２四半期　829百万円(△4.0%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第２四半期	12 69	―
24年3月期第２四半期	23 86	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第２四半期	40,481	24,881	61.5	600 57
24年3月期	41,961	24,863	59.3	588 20

（参考）　自己資本　　25年3月期第２四半期 24,881百万円　　24年3月期 24,863百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	4 00	―	5 00	9 00
25年3月期	―	4 00			
25年3月期(予想)			―	5 00	9 00

（注）　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,000	△11.3	1,800	△35.1	1,800	△35.6	1,000	△42.3	23 76

（注）　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：有
本日、「業績予想の修正に関するお知らせ」を開示しておりますのでご参照ください。

４．その他

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：　無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　有

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　有

④　修正再表示　　：　無

（注）「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、四半期決算短信（添付資料）P3「２.サマリー情報(その他)に関する事項　(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期2Q	42,373,404株	24年3月期	42,373,404株
②　期末自己株式数	25年3月期2Q	944,053株	24年3月期	102,489株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期2Q	42,086,240株	24年3月期2Q	42,274,512株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P3「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… P. 2
(1) 経営成績に関する定性的情報 …… P. 2
(2) 財政状態に関する定性的情報 …… P. 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 …… P. 3

２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… P. 3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… P. 3

３．四半期連結財務諸表 …… P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表 …… P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… P. 5
(3) 継続企業の前提に関する注記 …… P. 7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… P. 7

４．補足情報 …… P. 7
＜参考資料＞ …… P. 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、エコカー減税による自動車関連の好調さはあったものの、長期化する欧州の金融問題、長引く円高の影響、中国経済の変調等で急速に先行きに対する不透明感が強まっております。当社グループの主力商品であるステンレスは、主原料であるニッケルの市場価格が期末近くまで右肩下がりで低下したため、市況は軟化傾向で推移しました。なおニッケル価格は期末に反発しておりますが、このことは第３四半期以降に影響を与えるものと思われます。

このような状況下におきまして、当社グループは自動車向けなど好調な分野もありましたが、製品価格がニッケルの市場価格に連動して下落したため、売上高は181億60百万円(前年同期比9.0%減)となりました。また、収益面におきましては市況軟化の影響で、製品価格が原材料価格に先行して値下がりする傾向にあり、営業利益は９億53百万円(前年同期比38.6%減)、経常利益は９億72百万円(前年同期比38.1%減)、四半期純利益は５億34百万円(前年同期比47.0%減)となりました。四半期純利益の減少幅が大きいのは特別損失として投資有価証券評価損１億39百万円を計上しているためであります。

これを製品部門別にみてまいりますと、

ステンレス管部門では、主力の自動車用がエコカー減税の影響もあり好調でしたが、装飾用、配管用が市況軟化による製品価格の下落を受け、売上高は83億98百万円(前年同期比8.7%減)となりました。

ステンレス条鋼部門は、ステンレス管装飾用・配管用と同様、市況軟化による製品価格の下落により売上高は51億27百万円(前年同期比11.8%減)となりました。

ステンレス加工品部門は、環境対応型給湯器向け部品は好調を持続しているものの、家庭用金物製品が長引く円高によりさらに輸入品の影響を受け、売上高は12億33百万円(前年同期比12.5%減)となりました。

鋼管部門は、建設仮設材用など好調な分野もありましたが、当部門も市況軟化に伴う製品価格の下落により売上高は19億39百万円(前年同期比7.8%減) となりました。

その他部門では、パイプ切断機は海外用が伸びております。また通信販売用商品および自転車の販売はほぼ横ばいでした。その結果、売上高は14億62百万円(前年同期比1.5%増)となりました。

(その他の実施事項)

①関西電力より夏場の電力節減を要請され一部の設備を夜間操業へシフトし対応しました。

②インドネシア共和国の自動車関連部品市場にステンレス溶接管を供給する目的で製造子会社を合弁で設立いたします。

・会 社 名　　PT. MORY INDUSTRIES INDONESIA
・所 在 地　　インドネシア共和国　西ジャワ州　カラワン県
・資 本 金　　1,500万ＵＳドル　(総投資額見合い)
・出資比率　　当社　90%
　　ＪＦＥ商事株式会社　5%
　　PT. JFE SHOJI STEEL INDONESIA　5%
・現在諸手続きを進めており、平成24年11月から工場建屋の建設に着工する予定です。
・操業開始は平成25年９月を予定しております。

(製品部門別売上高比較表)

	前第２四半期連結累計期間 (自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日)		当第２四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日)		前連結会計年度 (自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日)	
区　分	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
ステンレス管	9,199	46.1	8,398	46.2	18,783	46.3
ステンレス条鋼	5,812	29.1	5,127	28.2	12,039	29.7
ステンレス加工品	1,409	7.1	1,233	6.8	2,613	6.4
鋼管	2,103	10.5	1,939	10.7	4,310	10.6
その他	1,441	7.2	1,462	8.1	2,820	7.0
合　計	19,966	100.0	18,160	100.0	40,568	100.0

※　報告セグメントが１つでありますので製品部門別に区分して記載しております。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当社グループの当第２四半期連結会計期間末の総資産は404億81百万円となり、前連結会計年度末に比べて14億80百万円減少いたしました。総資産の増減の主なものは、現金及び預金の増加15億６百万円、受取手形及び売掛金の減少22億86百万円、たな卸資産の減少２億72百万円などであります。負債の部の増減の主なものは、支払手形及び買掛金の減少13億24百万円、その他の流動負債の減少10億64百万円（主に１年内償還予定の社債の減少）、長期借入金の増加８億38百万円などであります。

当第２四半期連結会計期間末の純資産は248億81百万円となり、前連結会計年度末に比べて18百万円増加いたしました。これは、その他の包括利益累計額が98百万円減少、利益剰余金が３億23百万円増加したことなどによるものであります。これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べて2.2ポイント上昇し、61.5％となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第２四半期累計期間の業績は、主力製品であるステンレス市況の軟化傾向により、売上高および利益水準は予想を下回る結果となりました。第３四半期以降につきましても状況に大きな変化はないとみておりますので、前回発表の通期業績予想を変更することといたしました。

当社グループの業績に直接的又は間接的に影響する主な要因のうち、当社グループの事業と密接に関連する重要なものとしてステンレス鋼の市況があります。ステンレス鋼の市況は需給バランスだけでなく、ステンレスの主原料であるニッケル市況の影響を強く受けています。これらはいずれも的確に予測できるものではなく、また、予測どおりに推移する保証もありません。

業績予想に際しては、予想時点の状況を基として予想期間における当社グループに関連する情勢を加味しておりますが、業績予想は実際の業績を保証するものではありません。実際の業績は、その後の情勢の変化等に伴い予想と乖離することがあります。その場合は、業績見込みの見直しを行い、その結果、業績予想の修正が必要と判断したときには速やかに開示いたします。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,076	3,582
受取手形及び売掛金	13,240	10,954
たな卸資産	8,931	8,659
その他	621	584
貸倒引当金	△34	△29
流動資産合計	24,834	23,750
固定資産		
有形固定資産		
土地	7,423	7,423
その他（純額）	6,735	6,547
有形固定資産合計	14,159	13,971
無形固定資産		
その他	17	20
無形固定資産合計	17	20
投資その他の資産		
その他	2,962	2,754
貸倒引当金	△13	△16
投資その他の資産合計	2,949	2,737
固定資産合計	17,126	16,730
資産合計	41,961	40,481
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,277	6,953
短期借入金	1,481	1,446
未払法人税等	71	346
引当金	390	354
その他	2,486	1,422
流動負債合計	12,706	10,523
固定負債		
長期借入金	1,825	2,663
退職給付引当金	834	780
役員退職慰労引当金	368	378
長期リース資産減損勘定	1,024	912
その他	337	340
固定負債合計	4,390	5,076
負債合計	17,097	15,599
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,360	7,360
資本剰余金	7,705	7,705
利益剰余金	9,731	10,054
自己株式	△35	△242
株主資本合計	24,762	24,877
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	99	21
為替換算調整勘定	2	△17
その他の包括利益累計額合計	101	3
純資産合計	24,863	24,881
負債純資産合計	41,961	40,481

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）
売上高	19,966	18,160
売上原価	15,836	14,590
売上総利益	4,130	3,570
販売費及び一般管理費	2,577	2,617
営業利益	1,552	953
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	22	24
持分法による投資利益	33	38
その他	21	26
営業外収益合計	77	90
営業外費用		
支払利息	33	29
売上割引	18	18
為替差損	－	15
その他	5	7
営業外費用合計	58	71
経常利益	1,572	972
特別損失		
固定資産除却損	10	10
投資有価証券評価損	80	139
会員権売却損	－	1
特別損失合計	91	151
税金等調整前四半期純利益	1,480	821
法人税、住民税及び事業税	337	318
法人税等調整額	135	△31
法人税等合計	472	287
少数株主損益調整前四半期純利益	1,008	534
四半期純利益	1,008	534

四半期連結包括利益計算書

第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,008	534
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△157	△77
持分法適用会社に対する持分相当額	△21	△20
その他の包括利益合計	△179	△98
四半期包括利益	829	436
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	829	436
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第２四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第２四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日)

該当事項はありません。

４．補足情報

〈参考資料〉　別紙

－ 以 上 －

＜参考資料＞

平成24年10月31日
モリ工業株式会社

平成25年3月期 第２四半期 決算発表

1. 要約連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前期末 H24.3.末	当四半期末 H24.9.末	増 減		前期末 H24.3.末	当四半期末 H24.9.末	増 減
流動資産	24,834	23,750	△1,084	負債	17,097	15,599	△1,498
現金及び預金	2,076	3,582	1,506	支払手形及び買掛金	8,277	6,953	△1,324
受取手形及び売掛金	13,240	10,954	△2,286	有利子負債	4,323	4,125	△198
たな卸資産	8,931	8,659	△272	長期リース資産減損勘定	1,024	912	△112
その他	587	554	△33	その他	3,471	3,608	137
固定資産	17,126	16,730	△396	純資産	24,863	24,881	18
有形固定資産	14,159	13,971	△188	株主資本	24,762	24,877	115
土地	7,423	7,423	0	その他の包括利益累計額	101	3	△98
その他	6,735	6,547	△188				
無形固定資産	17	20	3				
投資その他の資産	2,949	2,737	△212				
資産合計	41,961	40,481	△1,480	負債・純資産合計	41,961	40,481	△1,480

2. たな卸資産回転月数（期末たな卸資産÷累計期間の月平均売上高）

（単位：月）

	前四半期	当四半期	増 減
たな卸資産回転月数	2.86	2.86	0.00

3. 有形固定資産の増減内訳

（単位：百万円）

有形固定資産の増減		設備投資		減価償却		その他処分等
△188	＝	222	―	400	―	10

4. 実質有利子負債の比較

（単位：百万円）

	前期末 H24.3.末	当四半期末 H24.9.末	増 減
①有利子負債	4,323	4,125	△198
②現預金等換金性のもの	2,076	3,582	1,506
実質有利子負債①－②	2,247	542	△1,705

5. 要約連結損益計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期 23.4-23.9	百分比 %	当第２四半期 24.4-24.9	百分比 %	増 減
売上高	19,966	100.0	18,160	100.0	△1,806
売上原価	15,836	79.3	14,590	80.3	△1,246
売上総利益	4,130	20.7	3,570	19.7	△560
販売費及び一般管理費	2,577	12.9	2,617	14.4	40
営業利益	1.552	7.8	953	5.3	△599
営業外収益	77	0.4	90	0.5	13
受取利息	0		0		
受取配当金	22		24		
持分法投資利益	33		38		
その他	21		26		
営業外費用	58	0.3	71	0.4	13
支払利息	33		29		
売上割引	18		18		
その他	5		22		
経常利益	1,572	7.9	972	5.4	△600
特別利益	―	―	―	―	―
特別損失	91	0.5	151	0.9	60
固定資産除却損	10		10		
投資有価証券評価損	80		139		
その他	―		1		
税引前四半期純利益	1,480	7.4	821	4.5	△659
法人税等	472	2.3	287	1.6	△185
四半期純利益	1,008	5.1	534	2.9	△474

6. 当第２四半期の経常利益増減要因（前第２四半期対比）

（単位：百万円）

増益要因	金 額	減益要因	金 額
1.原材料を含めた変動費の減少	411	1.販売金額（量・価格を含む）の減少	△620
2.固定費の減少	32	2.割高な期首製品たな卸高による売上原価の引き上げ	△444
3.その他	21		
計	464	計	△1,064
		差 引	△600